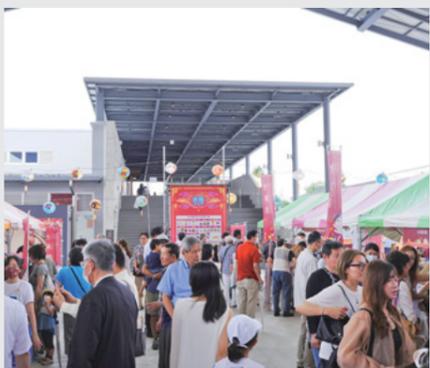


クローズアップ
CLOSE UP



盛大に台南フェア開催

6月30日から7月2日まで、道の駅まえばし赤城で台南フェアを開催。開幕式典には台南市長の黄偉哲氏も出席し、台南産のマンゴーやパイナップルなどを販売しました。会場では、ランタンの絵付け体験なども実施。また、台南から送られたランタン400個が会場を彩りました。



4年ぶりに夏の風物詩

中心商店街など3つのエリアで前橋七夕まつりを開催しました。新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されて本格的な開催は4年ぶり。多くの浴衣姿の若者や家族連れが、色とりどりの七夕飾りを鑑賞したりワークショップに参加したり思い思いの七夕を楽しみました。



松本大臣が本市を視察

7月12日、総務大臣・松本剛明氏と副大臣・尾身朝子氏が本市の事業を視察しました。マイナンバーカードを活用したタクシー運賃割引を受けられるマイタクシー事業や自動運転バスなどを体験。その後、市長や副市長を交えて本市の取り組みについて意見交換をしました。

今年の4月、エアロビック競技の世界一を決める、スズキワールドカップ2023第34回エアロビック世界大会のエイジ・グループ（12歳〜14歳）女子シングル部門で高橋さんは2連覇を達成した。

「今回は海外の参加者がとても多く不安もありました。優勝できてすごくうれしかったです」

エアロビックを始めたきっかけは、2歳から始めたヒップホップダンス。2人の姉とダンススタジオに通っていたところ、競技エアロビックに誘われた。「小1のときに始めたときはとにかく楽しいという気持ちでした」

エアロビックの魅力は曲や技の構成を自分で考え、自分自身

を表現できること。

「明るくポップな曲に合わせて、自分らしさを表現しています。特に顔の表現や笑顔を意識しています」

週に5・6日は練習する。エアロビック以外にヒップホップダンスも踊る。

「エアロビックはつま先を意識しますが、ヒップホップは楽な感じでリズムの取り方はエアロビックにも役立っています」

お笑い番組や韓国のアイドルグループが好き。今後は韓国のアイドルグループの曲に合わせて演技にも挑戦してみたいと笑う。コーチやチームメンバーを慕い、ひたむきに練習に取り組む高橋さん。今後も大舞台で自分らしいパフォーマンスを発揮していく。

いきいき
まえばし人

エアロビック世界大会2連覇
高橋 奏葉さん・13歳
七中一年

自分らしさを笑顔で表現



古くから旧利根川の河床にあたるこの地域は、水はけのよい砂地で農業には不向きな土地でしたが、文政13年に一人の農家がナシ栽培を開始。栽培方法を開発し成果を上げたため、地域の農民にもナシ栽培が広がっていきま

旬な農産物や生産者を紹介するこのコーナー。今回は大島梨を紹介し

大島梨とは、下大島地区を中心に栽培されるナシのこと。きめ細かな肉質の甘くて大きいナシで、赤城の恵ブランド認証品やふるさと納税返礼品にも登録されています。



channel 15 大島梨
農政課
027-898-5841

流行で絶滅の危機に。この困難を克服しようと長年にわたり駆除方法の研究や品質の改良をし、現在まで栽培が続いています。

甘みが強くジュシーな「幸水」や程よい酸味と柔らかな果肉が特徴の「豊水」という代表的な品種から、フルーティーな香りと甘さで現在人気急上昇中の「あきづき」など、さまざま品種が栽培されています。

収穫期の8月頃には市外や県外からも直売所に買い求める人が訪れ、入荷するとすぐに売り切れてしまうことも。贈答品にもおすすめです。

市観光農業マップ「まえばし」では、大島梨を筆頭に、ナシの直売や宅配を実施している農園の情報を掲載しています。

この夏は、190年以上続く伝統の味を味わってみてください。



まえばし



大島梨を栽培する関口果樹園の関口真生さん